別紙第１号書式　（昭31蔵令86・昭46蔵令81・一部改正、平17財令22・旧別紙第３号書式繰上・一部改正、令２財令73・一部改正）

裏　　面

第　　号　　督　　促　　状												
（年　　度 区　　分）	（部）	（款）			（項）			（目）				
（会 計 名）	金					万	千	百	十	円	十	銭
（主管又は 所 管 名）	納付目的											
先に貴殿に対して納入の告知をした上記の金額は、納付期日（年月日）までに完納されておりませんので至急納付して下さい。なお、納入告知書又は納付書に記載したところにより計算した利息、延滞金又は加算金の金額を併せて納付して下さい。												

表　　面

（納入者）
住　所
氏　名　殿

年　月　日

所属庁名
歳入徴収官
歳入徴収官代理
分任歳入徴収官
又は分任歳入徴収官代理
官職　　氏名

備考　１　用紙の大きさは、郵便はがき大とすること。

２　特別会計においては、科目欄は、適宜必要な科目区分（勘定別を含む。）によることができる。

３　督促前において納入者が延滞金、利息又は一定の期間に応じて付する加算金を含む債務金額の一部の弁済があつた場合において、その弁済金額を法令の定めるところにより延滞金、利息又は加算金及び元本の順に充当したものについては、その充当した旨及び充当した金額の内訳を督促状に付記しなければならない。

４　督促文は必要に応じて適宜修正することができる。